

# 通級だより

静岡聴覚特別支援学校

通級指導教室

2023年7月 No.4

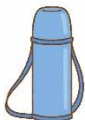


梅雨の季節になりましたね。梅雨ならではの言葉にたくさん触れる良い機会です。今回は、テレビの天気予報でよく聞かれるこの時期ならではの言葉に触れてみましょう。下にいくつかお天気クイズを紹介します。みなさんはわかりますか？答えは…お家の人や通級の先生と確認してみましょう。

【問題】文の中の( )にあてはまる言葉を考えましょう。(最も適切な言葉を選びましょう。)

- (1) 暑いときには、水分を( )とることが大切です。 (2) 今日は暑さもゆるみ、( )1日となるでしょう。

ときたま      がんがん



暑い時には、水分を  
〇〇〇〇とすることが  
大切です。

こまめに      あんまり

のんびりした      しのぎやすい



今日は暑さもゆるみ、  
〇〇〇〇〇〇1日と  
なるでしょう。

すがすがしい      だらだらした

- (3) 空気がじとじと( )ついてくるような暑さです。 (4) じっとしていても、汗が( )暑さとなるでしょう。

べたべた      まとわり



空気がじとじと、〇〇〇〇つ  
いてくるような暑さです。

ぎらぎら      からまり

すいこむ      とびでる

じっとしていても、汗が  
〇〇〇〇暑さとなるで  
しょう。

うまれる      ふきだす

## きこえのトリセツ作り

通級指導教室では、それぞれの学年や本人の様子に合わせた方法で、自分の聞こえに対する自己理解を深め、発信力を高めることを目標に、「きこえのトリセツ作り」に取り組んでいます。右に紹介するのは「仲良い仲井家」という難聴のある御夫婦のYouTubeチャンネルから紹介する「きこえのトリセツ」に関する動画です。社会に出た時、きこえのトリセツをどのように活用し、どのような効果があるのか、ぜひご覧ください。



<https://www.youtube.com/watch?v=ZEhQBf>

# 7月のスキルちゃん

**子どもたちの聞こえを確認しましょう。**

子どもたちの中には、自分の聞こえの変化に気付けない子もいます。そのため、教師が補聴機器の聞こえを確認する習慣をつけることが大切になります。毎日、同じ時間、同じ方法で確認することで、変化に気づけるようにしましょう。

## ① 補聴器を聞く（リング6音/a/,/i/,/u/,/s/,/ʃ/,/m/）

リング6音が、言葉を聞くために必要な周波数の音域になっています。補聴器を視聴しながら、「あー、いー、うー、すー、しー、むー」と声を出して聞こえ方を確認しましょう。

## ② 子どもの聞こえの様子を確かめる。

毎日、同じ所から、同じくらいの大さの声で、同じ言葉（名前など）で呼びかける。リング6音を聞かせ、聞こえた通りに復唱を促すなどして、聞こえを確かめるのも良いです。

\*ロジャーを使う場合は、マイクが正しく作動しているか確認をしてから、口形を隠したり、廊下などから呼びかけたりしてみましょう。

**聞こえ方は、必ず、子供にフィードバックしましょう。**

## ～発音・発語のポイント～

「わかりやすい発音は整った口形から」と言われます。口形を整えることを指導しましょう。そのために、まずは自分の口を鏡に映し、母音三角図と照らし合わせながら「あおうえい」の口形がどのようになっているか確認しましょう。

子どもに自分の口形を見せ、模倣させることを口形模倣と言います。「口をしっかりと開けて話そう。」「口を動かして話そう。」という教師の一言が、発音指導の大切な一つです。